

医療社会学

Health Care Sociology

単位数：2単位

○佐野千晶 教授：地域医療支援学
山崎雅之 准教授：人間科学部
(医学部兼任)

伊藤孝史 准教授：ラーニング・イノベーションセンター
狩野 賢二 講師：クリカススキルアップセンター

1. 科目の教育方針

医療、保健、福祉、健康、病気を取りまく諸問題に対して社会的な側面から問題解決に必要な科学的根拠について概説する。地域医療を守り維持していくために有用な医療制度、支援策、教育、労働安全、環境について現状、課題、ならびに解決策を考察する。

2. 教育目標

一般目標 general instructional objectives

わが国の地方や地域における医療と地域社会との関わりについて、多面的に学ぶ。

行動目標 specific behavioral objectives

わが国の地方や地域における医療と地域社会との関わりについていろいろな観点から説明できる。

3. 教育の方法、進め方

オムニバス形式を基本とする講義により行う。

講義は主として面接授業で行うが、新型コロナウイルス感染拡大状況を鑑みて、オンライン授業に変更する場合もある。オンライン授業の場合は、Teams 等によるライブ配信を中心にオンデマンドを併用する。講義方法に変更がある場合には都度、連絡を行う。

4. 成績評価の方法

すべての講義と演習が終わった後、規定の出席率（2/3 以上）を満たした学生に対し、課題を呈示し、レポートの提出等を指示する。そのレポート等を行動目標の達成度を主眼に評価する。

5. 使用テキスト・参考文献

医療政策集中講義 医学書院

よくわかる医療社会学 やわらかアカデミズム・<わかる>シリーズ ミネルヴァ書房

6. 教育内容

- 1) 人を最も主要な資源とする地域医療支援ネットワークを構築するために必要な医療技術・医療政策、医療保健行政・制度、医療安全管理、労働安全衛生、環境管理について科学的に教育する。
- 2) 各医療機関の管理とネットワークの構築に必要な各分野の活動に、マネジメント（人に働きかけて、協働的な営みを発展させることによって、効果・効率的な資源活用、環境適応の能力と創造性を高めて、地域医療支援を実現する）を基礎とした管理手法の修得をめざす。

回	授業内容	担 当
1	医療社会学 総論	佐野千晶
2	日本の医療制度の特徴	佐野千晶
3	日本と諸外国の医療経済比較	佐野千晶
4	ワークライフバランスとヘルスプロモーション	佐野千晶
5	地域社会と医療との繋がり ソーシャルキャピタルの観点から	佐野千晶
6	島根県で必要な地域医療コーディネータ養成 (熊倉教授メモリアル講義ビューイング)	佐野千晶
7	医療デバイスとシミュレーション教育の進歩	狩野賢二
8	医療安全管理のマネジメントとテクニカルスキル	狩野賢二
9	医療人の働き方の現状と課題	伊藤孝史
10	医療と労働安全衛生	伊藤孝史
11	医療機関でのリスクマネジメント	伊藤孝史
12	環境管理学 総論	山崎雅之
13	環境管理学 各論 (エネルギー、廃棄物)	山崎雅之
14	環境管理学 各論 (化学物質)	山崎雅之
15	医療社会学 トピックス	山崎雅之